



東京都日野市

日野市神明1-12-1
 担当課：健康福祉部セーフティネットコールセンター
 〒191-8686
 ☎042-585-1111 FAX042-583-4198
<http://www.city.hino.lg.jp/>
 Eメール：s-net@city.hino.lg.jp

本市のデータ

(1)面積 27.53km² (平23.7.1)

(2)人口 (人)

35国調	12国調	17国調	平23.1.31住基
43,394	167,942	176,538	175,307
65歳以上人口比率(17国調)			17.2%

(3)世帯数

35国調	12国調	17国調	平23.1.31住基
10,451	71,505	77,447	79,673

(4)沿革

昭和38年市制施行



(5)産業構造

区分	就業人口	就業人口
	45国調	17国調
1次	1,486人 3.2%	627人 0.8%
2次	19,849人 43.4%	18,809人 22.9%
3次	24,390人 53.3%	60,410人 73.5%
計	45,725人	82,243人

本市の概要

都心から西に35km、東京都のほぼ中心部に位置し、多摩川と浅川の清流に恵まれ、湧水を含む台地と緑豊かな丘陵をもつまち、それが私たちのまち日野です。

昭和38年に人口5万人で市政を施行し、現在の人口は17万人を超えています。

昭和の初めからは大企業の誘致により工業都市の顔も加えます。戦後は多摩平など大規模団地の進出があり、首都圏の住宅都市として今日に至っています。

また日野は「新選組のふるさと」でもあります。土方歳三や井上源三郎が生まれ育ったほか、彼らの活動を支えた名主の佐藤彦五郎の屋敷(日野宿本陣)が残されており、例年5月には「ひの新選組まつり」も開催されています。ぜひ日野のまちを歩いてみてください。



支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

平成23年4月「日野市自殺総合対策推進条例」施行。
 市区町村が定める自殺対策条例としては、都内では初、全国的には神奈川県平塚市に続いて2例目となる。
 本条例が目的として定める「ともに支え合う地域社会」の実現に向けて、国の地域自殺対策緊急強化基金を活用しながら、各種自殺対策に取り組んでいる。



(H21. 5. 27東京新聞)

<具体的な取組み>	
平成21年度	
①条例検討	
H21.7月 検討委員会発足(14名:有識者、支援者、自死遺族、公募市民他) 21年度は4回開催。	
平成22年度	
①条例検討(継続)	
委員会素案策定、パブリックコメント実施 22年度は4回開催。	
条例案確定・3月議会へ上程。	
②わかちあい	
年間4回(H22.8月,10月,12月,23年2月)実施し、21名の参加。	
③シンポジウム	(H22. 11. 24 日野市民会館)
内容:自死遺族の声、条例をテーマとしたパネルディスカッション	
市民や事業者など108名の参加があった。	
④職員研修	(H23. 2. 16 日野市民会館)
対象:市長、副市長、教育長、市議会議員、市職員管理職(課長補佐職以上)	
講師:清水康之氏、南部節子氏	
平成23年度	
①基本計画検討	
条例(第9条)に基づき、自殺対策を具体的かつ計画的に推進する為の基本計画を検討。	
検討方法は、条例時と同様に委員会形式での検討予定。	
②わかちあい	
H22年度4回開催→H23年度は6回開催へ	
③シンポジウム	
H22年度1回開催→H23年度は4回開催へ(定員30名程度の小規模型)	
④職員研修	
H22年度のトップセミナーから、23年度は窓口業務に携わる一般職員を対象。	
内容は昨年度同様、自死遺族および支援者の講演を予定。	
⑤ネットワーク構築のための調査研究委託	
自殺対策にかかる地域の支援ネットワーク構築に向けて、大学に調査研究委託を行う。	
無作為抽出3000人の市民アンケートの他、学校や職場、民生委員等へアンケートを実施。	